



入院準備

入院中

退院

ご案内

書類

# 入院される患者さんへ

Hospitalization guidance

## 入院案内 I



# いまきいれ総合病院

## 基本理念



- 協力 -

全職員の協力体制



- 貢献 -

地域社会への貢献



- 向上 -

自己研鑽と向上心



- 教育 -

人材育成と教育

## 基本方針

- 質の高い医療の提供を目指し、全職員一致協力して努力します。
- 生命の尊さを認識し、地域社会に貢献します。
- 常に向上心を持って、自己研鑽に励みます。
- 教育病院として、質の高い人材育成に努めます。



入院前から退院まで使用しますので、  
次の来院までにパンフレットの  
内容をご一読ください。  
受診・入院の際には忘れずに  
ご持参ください。



いまきいれ総合病院は世界医師会『患者の権利に関するリスボン宣言』の精神に則り、患者さんの権利を尊重した「患者中心のチーム医療」を推進します。患者さんが子ども（18歳未満）の場合、日本小児科学会『医療における子ども憲章』を患者さんご家族にお示しし、病気になった時にも自分を大切に少しでも楽しく過ごせるように、職員が協力してお手伝いします。

以下に掲げる事項は、患者さんが医療を受けるにあたって、守られるべき権利と求められる責務ともいえる内容です。

十分に理解していただきますようお願いいたします。



## 患者の権利

- 良質の医療を受ける権利
- 選択の自由の権利
- 自己決定の権利
- 意思を表明できない場合に代理人に決定を委ねる権利
- 情報に対する権利
- 守秘義務に対する権利
- 健康教育を受ける権利
- 尊厳に対する権利



## 患者の責務

医療が安全かつ適切に行われるために、患者自身が医療者とともにチーム医療に主体的にかかわることが必要です。また、医療の安全確保のための取り組みにも患者さんの協力が欠かせません。

- 患者自身の主体的なチーム医療への参加は、患者さんのもつ権利であるとともに、責務でもあることをご理解ください。
- 医療者の説明が十分に納得できるまでお尋ねください。
- 自分自身が受ける医療行為、投与される薬などに関する疑問や不安は、遠慮なく医師や医療スタッフにお伝えください。
- 病院の規則を守り、他の患者さんのご迷惑にならないようご配慮ください。

「病院の規則」については13～14ページをご覧ください。  
「患者の権利と責務」の詳細はホームページをご覧ください。



[https://imakiire.jp/about\\_info/](https://imakiire.jp/about_info/) 患者の権利と責務 /

# 入院案内 I のご案内もくじ

## CONTENTS

いまきいれ総合病院 基本理念・基本方針	1
患者の権利・責務	2
入院決定から退院までの流れ	4

### 入院準備

#### 入院準備

入院前の準備	5
入院当日の流れ	6
フロアマップ	7
駐車場料金のご案内	8
入院の準備	9
HCUへ入室される患者さん・そのご家族へ	11

### 入院中

#### 入院中

入院中の流れ	12
病院の規則	13
入院中のお食事	15
付添い・面会等	16

### 退院

#### 退院

退院当日の流れ	17
医療費について	18
マイナンバーカードについて	19
限度額認定証と高額療養費のご案内	20

### ご案内

#### ご案内

医療安全対策	21
せん妄（せんもう）について	23
感染防止対策	25
ACP（人生会議）の取り組み	26
その他	27
各種相談	28
施設案内	30
病室について	31
差額病床について	32

### 書類

#### 書類

入院保証書（誓約書）の書き方	33
入院保証書（誓約書）	34
病院施設概要	36
交通機関・アクセスマップ	

# 入院決定から退院までの流れ

Flow from hospitalization to discharge

入院前の  
検査等

入院前検査や、医師により  
入院についての説明・面談等  
あります。  
(詳しくは5ページ参照)



入 院

当院は、紹介型急性期・救急指定病院となっているため、  
入院期間は12日程度となっていますが、  
患者さんの状態、退院後の見通し（退院先の状況等）により  
異なります。『入院診療計画書』に基づいて説明します。

検査・治療  
手術

入院期間中は、主治医より診療経過について  
説明します。

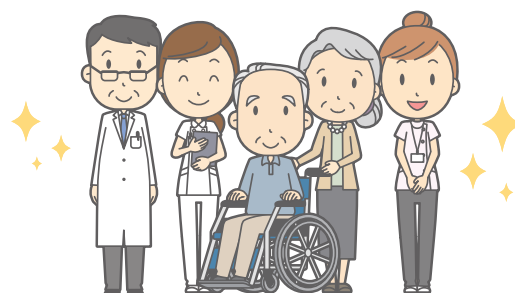


退 院

『退院許可』については主治医より説明します。  
『退院日』については病棟師長にご相談ください。  
『退院支援チーム』が相談・お手伝いしますので、  
病棟看護師にお申し出ください。  
退院時間は、原則**午前10時**となります。

自宅・  
施設・  
医療機関

退院後も、当病院は  
『救急24時間体制』を  
とっていますので、  
安心してご相談ください。



# 入院前の準備

Pre-hospital preparation

入院準備

## 入院前の検査等

入院前検査  
医師により入院についての説明  
入院書類の配布と説明  
薬剤師による服薬確認  
管理栄養士による面談  
手術室看護師による面談（必要時）  
入院説明・入院前支援看護師による面談

- 入院決定してから入院当日までに、発熱、嘔吐、下痢等の体調不良の場合は、来院前に必ず病院へご連絡ください。
- 入院セットをご利用の方は入院セット受付窓口へお申し込みください。

## お薬について

現在使用中のお薬を入院前に薬剤師が確認いたします。

**入院前外来 1 回目の再診受付後、  
当院 2 階 お薬お渡し口にお持ちください。**

- お薬（市販薬、サプリメントを含む）
- お薬の情報がわかるもの（お薬手帳、お薬の説明書など）

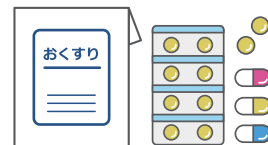


お薬お渡し口

**検査・診療科受診後の休薬説明の予約時間に 2 階お薬お渡し口にて、  
休薬するお薬の有無と休薬する期間を説明し、お薬をお返しします。**

**入院日にお持ちください。**

- お薬 5 日分（外用薬も含む）
- お薬の情報が分かるもの（お薬手帳、お薬の説明書など）



※入院時にお持ちいただいたお薬は原則 3 日分使用し、それ以降は当院でお薬を処方します。  
お持ちいただいたお薬の残りは退院時にお返しします。  
お薬によっては、患者さんがお持ちのお薬をすべて使用する場合があります。



当院でお薬の確認をした後に、かかりつけ医などからの  
処方内容が追加・変更された場合には必ず  
**当院 薬剤課** にご連絡ください。

# 入院当日の流れ

Hospitalization date



入院決定してから入院当日までに  
発熱、嘔吐、下痢等の体調不良の場合は、  
来院前に必ず病院へご連絡ください。

受付場所は患者スケジュール票(別紙)を参照

- スタッフが順番でご案内します。
- 診察券をお持ちの方はお預かりします。  
当院の診察券をお持ちでない方は、  
スタッフへお知らせください。
- 入院保証書(誓約書)をお持ちの方はお預かりします。



入院準備

検温を行います。

身長・体重を測定する場合があります。  
医師の指示がある場合、検査・外来診察が  
あります。

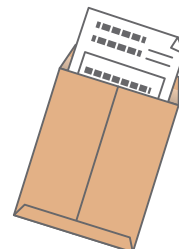
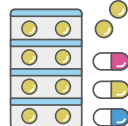
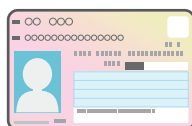


入院病棟スタッフが病室をご案内します。

- 病室の準備にお時間をいただく場合があります。  
入院病棟設備の説明を行います。

## 当日ご準備いただくもの

診察券・保険証・マイナンバーカード・入院保証書(誓約書)・持参薬※・お薬手帳  
その他関係書類(「持ち物チェックリスト」9~10ページ参照)



**保険証が変更になった場合はお知らせください。**

保険証の有効期限や記載内容等に変更があった場合は、新しく交付を受けた保険証を「総合受付 または 病棟医事課」へご提示ください。

**医療扶助・公費負担医療の申請をしている方や、入院後に適用を受けられた方もお知らせください。**

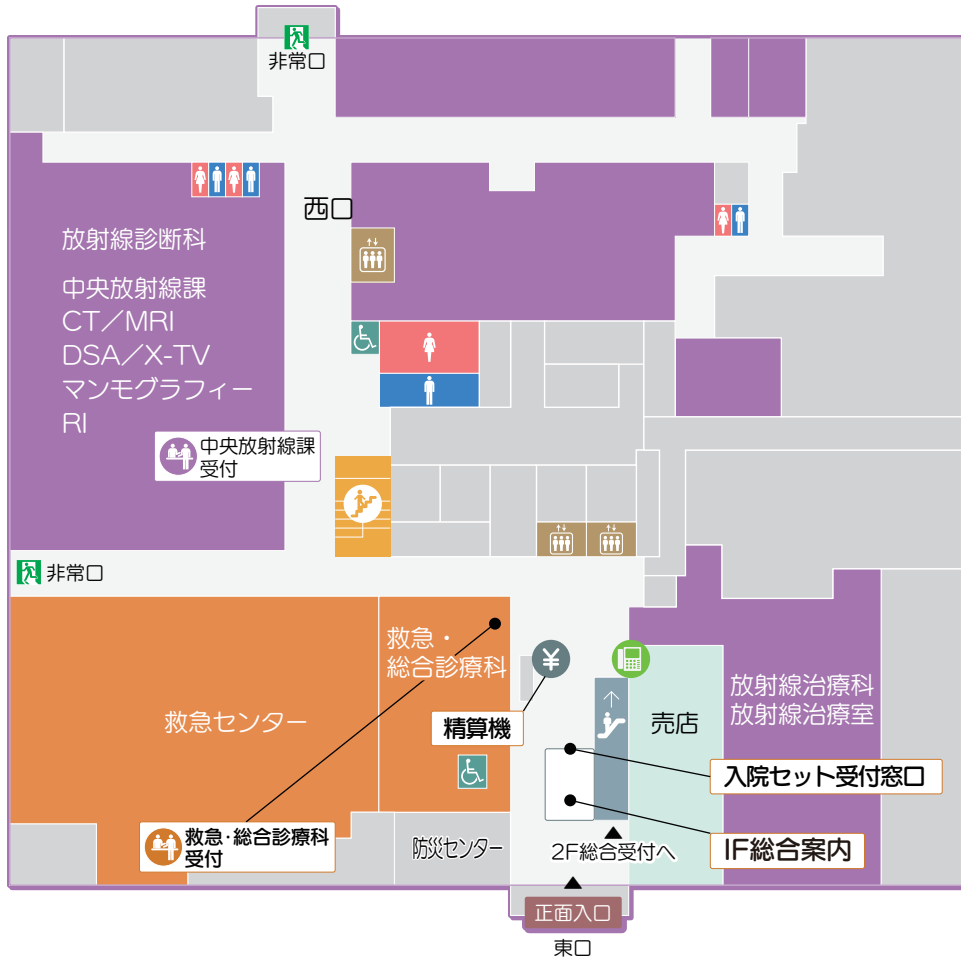
※「持参薬」とは、患者さんが入院時にお持ちになった普段使われているお薬のことで、  
飲み薬、目薬、貼り薬、塗り薬、注射薬など全てのお薬が含まれます。



# フロアマップ

1F

入院準備



2F



- エレベーター
- 階段
- エスカレーター
- 公衆電話
- 非常口
- 男子用トイレ
- 女子用トイレ
- 多目的トイレ
- 授乳室



# 駐車場料金のご案内

## ●入院中の自家用車の駐車はご遠慮ください●

キラメキ南国パークング（南国殖産管理）  
立体駐車場 30分 / 150円



### ■ 当院診療・治療の方

駐車場入場後～最大12時間まで 30分/150円 → 30分/50円

※駐車券を院内へお持ちいただき、1階または2階受付、キラメキ南国ビル2階入退院支援センターにて割引処理を受けてください。

外来患者さん	有料 30分/50円 (最大12時間まで)
--------	--------------------------

※最大12時間まで割引が適用されます。それ以上の駐車の場合は30分/150円で課金となります。

当日手術を受ける患者さん家族 ※病棟師長印で割引になります	有料 30分/50円 (最大12時間まで)
当日入退院をされる患者さん家族 ※病棟師長印で割引になります	有料 30分/50円 (最大12時間まで)
当院より呼び出しの患者さん家族 ※病棟師長印で割引になります	有料 30分/50円 (最大12時間まで)
入院患者さんへの荷物受け渡し ※1時間以内は割引になります	有料 ※(30分以内)30分/50円 (1時間)60分/100円
お見舞いの方・業者の方	有料 ※30分/150円

※原則として患者さん優先駐車場のため、有料となっております。  
(但し、入庫後15分間での退出は無料となります。)ご理解ご協力の程お願いします。

## 救急専用駐車場

月～土曜	8:30～17:30	60分 500円
	17:30～8:30	60分 300円
日・祝日	8:30～17:30	60分 300円
	17:30～8:30	60分 300円

※17時30分以降に救急受診を受けた場合は、駐車券を院内へお持ちいただき割引処理を受けてください。



# 入院の準備

## 持ち物チェックリスト

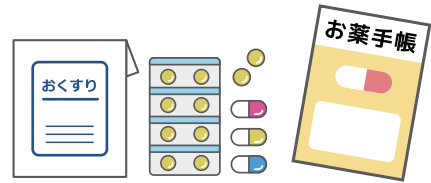
入院準備

### 書類関係

- 診察券
- 保険証
- マイナンバーカード
- 入院保証書(誓約書)※34ページ参照
- 入院案内 I「入院される患者さんへ」
  
- 介護保険証 [必要時]
- 70歳未満: 限度額適用認定証 [必要時]
- 70歳以上: 限度額適用・標準負担額減額認定証 [必要時]
  
- 手術同意書 [手術予定の方]
- 輸血同意書 [手術予定の方]
- 麻酔同意書 [手術予定の方]
  
- その他事前に渡された問診票・説明書など [手術・検査予定の方]
- 入院案内 II「手術・検査をされる患者さんへ」 [手術・検査予定の方]
- 「麻酔のしおり」 [手術・検査予定の方]
  
- 「わたしの想い」 [18歳以上の方]
- 「生活のしやすさに関する質問票」 [化学療法予定の方]
  
- 筆記用具

### お薬

- お薬手帳
- 持参薬(5日分)※



※「持参薬」とは、患者さんが入院時にお持ちになった普段使われているお薬のことで、飲み薬、目薬、貼り薬、塗り薬、注射薬など全てのお薬が含まれます。

### 口腔ケア用品

- 歯ブラシ・歯磨き粉
- 義歯・義歯洗浄剤・義歯ケース
- コップ2個(プラスチック製)
- 吸い飲み [必要時]
- ガーグルベースン [必要時]  
※ベット上で歯磨きの際に吐き出す容器
- ポイントブラシ [必要時]
- 歯磨きスポンジ [必要時]
- 口腔ケア用保湿ジェル [必要時]

### 日常生活用品

- ティッシュ1箱
- ボディソープ・シャンプー・リンス  
洗顔フォーム
- 保湿剤 [皮膚乾燥時]
- ヘアブラシ
- タオル
- バスタオル
- イヤホン(個室以外)
- マスク
  
- とろみ剤 [必要時]
- パジャマ
- 前開きパジャマ [必要時]
- 肌着
- 前開き肌着 [必要時]
- 室内履き  
(歩きやすい靴をご準備ください)
- 洗濯物を入れる袋
- ハンガー [必要時]
- ドライヤー(無料貸出用あり)

※ご自分でお持ちのものは、自己管理をお願いします。義歯や補聴器の紛失にご注意ください。

## その他

### 使用者のみ

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 眼鏡・眼鏡ケース         | <input type="checkbox"/> 平オムツ(      枚) |
| <input type="checkbox"/> 補聴器・補聴器ケース       | <input type="checkbox"/> テープ式オムツ       |
| <input type="checkbox"/> 髭剃り(電動タイプ)       | <input type="checkbox"/> おしりふき         |
| <input type="checkbox"/> パンツ型オムツ(      枚) | <input type="checkbox"/> 腹帯(マジックテープ式)  |
|   | <input type="checkbox"/> 胸帯(マジックテープ式)  |

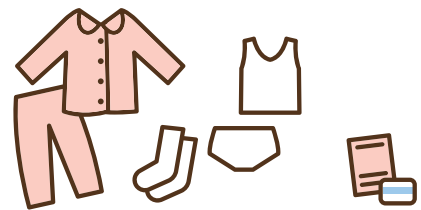
※入院前に手足のマニキュア、ジェルネイル、化粧など落としてください。  
(入院中に化粧はできません)

入院準備

## レンタル可能な日用品

レンタルに関しては、1階売店前の入院セット受付窓口までお問い合わせください。

- |          |          |
|----------|----------|
| ●タオル     | ●テープ式オムツ |
| ●バスタオル   | ●パンツ型オムツ |
| ●前開きパジャマ | ●平オムツ    |
| ●前開き肌着   |          |



## 売店で購入可能な日用品

1階売店にて日用品の販売をしています。

- |                          |               |
|--------------------------|---------------|
| ●歯ブラシ・歯磨き粉               | ●バスタオル        |
| ●義歯・義歯洗浄剤・義歯ケース          | ●イヤホン         |
| ●コップ(プラスチック製)            | ●マスク          |
| ●吸い飲み                    | ●とろみ剤         |
| ●ガーグルベースン                | ●前開きパジャマ      |
| ※ベット上で歯磨きの際に吐き出すもの       | ●前開き肌着        |
| ●ポイントブラシ                 | ●下着           |
| ●歯磨きスポンジ                 | ●室内履き         |
| ●口腔ケア用保湿ジェル              | ●ペットボトルの水     |
| ●ティッシュ                   | ●テープ式オムツ      |
| ●ボディソープ・シャンプー・リンス・洗顔フォーム | ●パンツ型オムツ      |
| ●ヘアブラシ                   | ●平オムツ         |
| ●タオル                     | ●おしりふき        |
|                          | ●腹帯(マジックテープ式) |
|                          | ●胸帯(マジックテープ式) |



# HCUへ入室される患者さん・そのご家族へ

## 必要物品

1. バスタオル 3~4枚
2. タオル 5~6枚
3. 病衣  
(HCUに在室の間は、HCU専用の病衣を使用しますが、HCUを退室時に必要となりますので『病衣・タオルプラン』の手続きをしていただくか、ご自分の寝衣をご準備ください)
4. 箱ティッシュペーパー
5. 歯磨きセット
6. 義歯の方→義歯収納容器(蓋つき)、義歯洗浄剤
7. コップ(プラスチック製)または吸い飲み
8. ストロー(コップを使用する場合に使用します)3本程度
9. イヤホン(テレビを視聴時に必要です)や耳栓(オープンフロアのため雑音がきこえやすいです)
10. オムツ(テープ止め)2~3枚、おしりふき(2個)  
→『紙オムツセット』を利用される方は、オムツの準備はいりませんがおしりふきが1個しかついてきませんので、追加で1個をご用意ください。『紙オムツセット』を利用されない方は、提示してある個数をご用意ください。
11. 履きもの(入院案内で提示してあるものをご用意ください)
12. その他
  - ・眼鏡、眼鏡ケース
  - ・電気ひげ剃り(普段使用されている方)
  - ・HCUへ入室する際に、上記の必要物品が入る大きさの袋をご準備ください。

※紛失防止のため、準備された全ての物品には、事前に名前をご記入ください。

★貴重品(指輪・現金・携帯電話など)は持ち込めません。

## お伝えしたいこと

- 手術後は、状況に応じて飲水が許可されます。  
HCU入室の際に、500mlペットボトル(ただし、水に限ります)1~2本(未開封)を持参していただいてもかまいません。
- HCUより別の病棟へ移動の際は、HCUの看護師よりご家族へご連絡します。  
どなたに連絡をすればよいか を手術の朝までに病棟看護師へお知らせください。

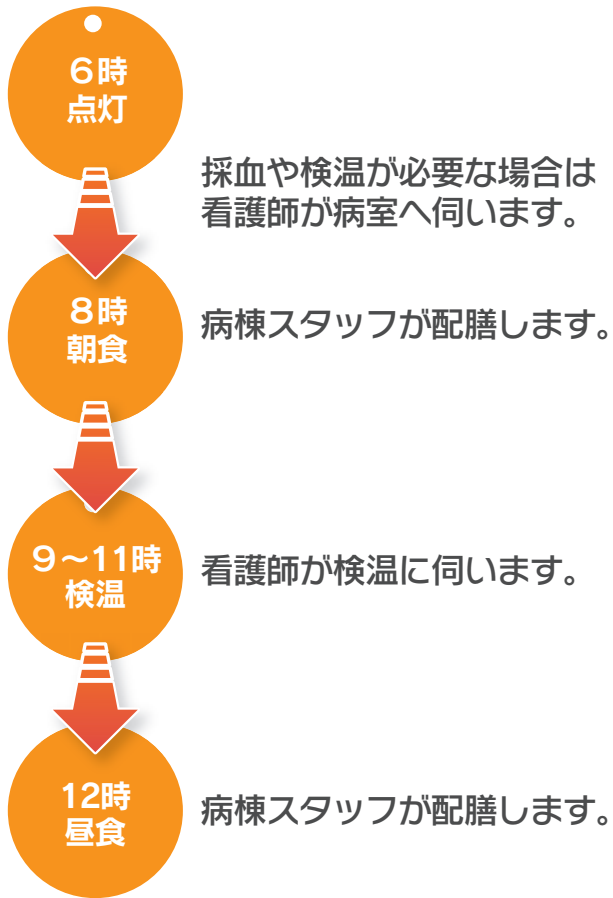


ご不明な点は看護師へおたずねください。

# 入院中の流れ

Hospitalization date

## 午前



## 午後



入院中

※回診は、医師、看護師等が病室に伺います。時間は看護師が案内します。  
※手術入室までの準備については、看護師が説明します。  
※リハビリや処置・検査・治療などについては病棟スタッフが説明します。  
※清潔ケアやシャワー浴時間などについては病棟スタッフが案内します。

## 痛みについて（痛みを我慢しないで！）

- 痛みの強さを0～10の数字で教えてください。  
我慢せず、1～5の中程度より軽い痛みのタイミングで教えてください。



痛みはない      軽い痛み      中程度の痛み      強い痛み      最強の痛み

# 病院の規則

ルール・マナーを守りましょう。

## 迷惑行為に対する当院の対応について

以下のような行為に対し、職員が注意・勧告などを行っても改善されない場合には、『診療お断り』・『強制退院』・『病院への出入り禁止』・『警察への通報』等、しかるべき措置を講じることがあります。

- 暴力行為を行う。
- 卑猥な言葉を発したり、みだりに接触する。
- 暴言または脅迫的な言動を行う。
- 電話で緊急性のない質問やクレームを執拗に続ける。
- 解決しがたい要求(謝罪や面談等)を繰り返し行い、診療や病院業務を妨げる。
- 建物設備や医療機器、備品を破損・紛失する。
- 危険な物品を院内に持ち込む。
- SNS等のソーシャルネットワークを用い、暴言や虚偽の内容を拡散させる。
- 職員または当院の関係者に対する誹謗中傷を行う。
- 療養に専念せず診療目的から逸脱した行為を行う(院内での飲酒・喫煙・無断外出等)。
- 正当な理由なく院内に入り込み退去指示に従わない。
- 病院の規則、職員の指示に従わない。

ベッドコントロール(病床適正管理)にご協力をお願いすることがあります。

病状などによって病室を変わっていただくことがあります。  
予約入院の方でも、病室の準備ができるまでしばらくお待ちいただくことがあります。  
退院は午前10時をお願いします。

病院敷地内は禁煙となっています。

当院は敷地内全面禁煙です。電子タバコを含むタバコの喫煙はご遠慮ください。持ち込みもご遠慮ください。

病院内での飲酒は禁止しています。

アルコール飲料は持ち込まないでください。また、ノンアルコールビール・ノンアルコール酎ハイなど類似の飲料の持ち込みもご遠慮ください。

多額の現金・貴重品はお持ちにならないでください。

盗難防止のため、備え付けのカギ付きの引き出しを活用ください。カギは自己管理をお願いします。**多額の現金や貴重品はお持ちにならないでください。当院では責任を負いかねます。**  
(治療費は、銀行等のキャッシュカード、クレジットカードなどでお支払いは可能です)

外出や外泊、離院はご遠慮ください。

主治医の許可を得て、外出届または外泊届をご提出ください。  
当院敷地外(Aコープ等)の買い物も外出許可が必要です。



**病院内での撮影・録音はご遠慮ください。**

カメラ・スマートフォン等で病院内を撮影・録音することは禁止となっています。

**携帯電話を使用される方は談話室等で使用ください。**

携帯電話は、**マナーモードに切り替え**、他の患者さんの迷惑にならないようご協力ください。診察・看護の妨げにならないよう個人管理をお願いします。

**パソコン・タブレット端末・ゲーム機等は原則持ち込みできません。**

必要時は必ず病棟スタッフにご相談ください。  
なお、管理については自己責任をお願いします。

**テレビ・ラジオ等の音を発する電子機器は、イヤホンをご使用ください。**

療養中は静かに行動し、院内の静かさが保たれるようにしてください。特にテレビ・ラジオ等の音を発する電子機器は、同室の方の迷惑にならないように**イヤホン**をご使用ください。(イヤホンは売店でも購入できます)

**シャワー浴時間は看護師にご確認ください。**

シャワー浴は、事前予約制となっています。病棟看護師が予約を行いますので、お声かけください。

**病室の消灯時間は21時です。**

他の患者さんの迷惑にならないよう、ご協力をお願いします。

**原則、他の医療機関(かかりつけ医を含む)を受診することができません。**

- ・当院入院中にかかりつけ医で処方されている薬がきれるため、ご家族がお薬をもらいにいく
- ・当院入院中に定期的にかかっている医院や病院の診察日があるため受診する

上記のような場合は、必ず主治医や病棟看護師へご相談ください。  
事前のお申し出なしに、他医療機関を受診された場合、他医療機関で医療費全額(10割)を自己負担していただくこともありますのでご注意ください。

**院内での広報・販売・勧誘・宗教活動等をご遠慮ください。**

院内での各種の広報・販売・勧誘・宗教活動等は、禁止となっています。

**病院職員に対するお心づかいはお断りしています。**

医師および看護師等職員へのお心づかいはお断りしていますので、ご協力をお願いします。

**より良い病院づくりのため、ご意見箱を設置しています。**

院内各所にご意見箱を設置し、みなさまから貴重なご意見をいただいております。いただいたご意見は、当院の改善へとつなげています。

# 入院中のお食事

当院では、入院時食事療養費(1)に関する届出を行って食事を提供しています。

- 管理栄養士の管理のもと、適時・適温で提供いたします。
- 病院食事以外の飲食物の持ち込み等(特に要冷蔵)は、ご遠慮ください。
- 医師の指示のもと、疾患や病状に合わせたお食事が提供されます。



## 食品アレルギーのある患者さんへ

食品にアレルギー症状がある患者さんは、「薬物・食物アレルギー、ショックについての間診票」にご記入ください。



## 嗜好に関する食事について

食品アレルギー以外の嗜好による食品除去(ピーマンや人参といった除去等)については対応いたしかねますので、ご了承ください。

入院中

治療の一環で、医師の指示のもと、特別食(減塩・脂肪制限・糖尿病・脂質異常症・術後食など)を症状に合わせて提供しています。えん下障害(飲み込みの障害)のみられる患者さんには、言語聴覚士と連携し食事形態を個々のえん下状態に合わせて提供しています。やむを得ず持ち込みをされる場合は、主治医の許可が必要です。

一般食の場合においては、個人(年齢・性別・体格など)に合わせた食事量の提供を目標(日本人の食事摂取基準※)に準じて、エネルギーコントロール食を導入しています。また、管理栄養士による入院患者さんへの栄養指導・相談を行い、退院後の外来通院となった患者さんへも栄養フォローを行っています。お気軽にご相談ください。

- ※ 日本人の食事摂取基準とは、健康な個人または集団を対象として、国民の健康維持・増進・生活習慣病の予防を目的に、エネルギー及び各栄養素の摂取基準を示したもの。
- ※ 一般常食の予定献立を1週間毎に病棟掲示板へ提示しています。食事内容は、食物アレルギーや疾患や治療食、禁止食材により献立変更や個別対応となる場合があります。災害等の影響や食材流通の関係により、予定献立は変更となる場合があります。病院献立の配布や資料のみのお渡しは行っていません。栄養指導ご希望の方は、お申し出ください。

## お食事時間

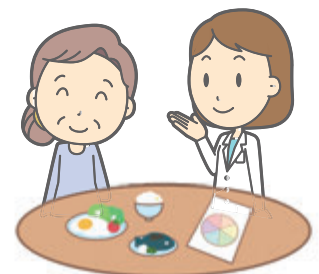
毎日	時間
朝食	8:00
昼食	12:00
夕食	18:00

※食事の変更は、前日16:00までの〆切りとなります。

## 栄養指導・栄養相談時間

曜日(日・祝日除く)	午前	午後
月曜日～金曜日	9:00～12:00	14:00～16:00
土曜日	9:00～11:30	

※前日までに要予約  
(ご希望の際は、お早めにスタッフへお知らせください)





# 付添い・面会等

## 付添いについて

入院中のお世話は、看護師がいたしますので付添いは必要ありません。ただし、主治医が必要と認めた場合は、ご家族の方の付添いは可能です。

その際は届けが必要ですので、スタッフステーションにお申し出ください。

院内にいる間は「付添証」の着用をお願いします。

(食事の提供また寝具簡易ベッドの貸し出しは行っておりません)

## 面会等について

大切な治療・看護のためにぜひご協力ください。

患者さんによっては食事制限のある方もいらっしゃいますので、食べ物のお見舞いはご遠慮ください。

●特別な理由(手術・病状説明等)がない限り、面会時間外での面会をご遠慮ください。

**患者さんの容態や感染拡大の状況に応じて急な変更を行う場合があります。**

### 【対面での面会方法】

- 面会条件 入院後7日以上経過し、移動が可能な患者さんとしてします。  
術後など離床困難な患者さんはオンライン面会でお願いします。  
患者さんお一人に対し、面会は7日間で1回までとさせていただきます。  
詳しくはホームページをご覧ください。
- 面会人数 患者一人あたり1回2名まで(キーパーソンの方を優先します)
- 面会時間 火曜日～金曜日(祝日を除く) 14:00～16:00  
1回15分 1時間あたり2組
- 面会場所 各階デイルーム
- 面会方法 面会当日の3日前までに対面面会予約サイト  
(右記URLまたはQRコード)からご予約ください。



▶対面面会予約  
サイトは  
こちらから

### 【オンラインでの面会方法】

- Zoomを使用したオンライン面会です。  
面会予約サイト(右記URLまたはQRコード)からご予約ください。



オンライン面会予約サイトはこちらから▶

## 荷物の受け渡しについて

入院患者さんへの荷物の受け渡しは、1F総合案内にて火・木・土・日の14:00～16:00の対応となります。

## 万一の災害時は

**火災を発見したときは、大声で近くの方や職員にお知らせください。**

緊急サイレンが鳴動しましたら災害発生です。院内放送に従い、職員の指示に従ってください。

なお、避難経路につきましては、病棟入口の掲示板をご確認ください。

**避難の際には次のことに注意してください。**

職員の指示に従い、**単独行動はとらない**でください。お互いに助け合い、**落ちついて行動**してください。**エレベーター**は、停電などにより途中で停止してしまう恐れがありますので、**利用しない**でください。

## 院内保安について

- 当院では、夜間も当直医・看護師の他に、警備員が勤務していますので、安心しておやすみください。
- 火気には、充分ご注意ください。電熱器の使用は固くお断りします。
- 万一、火災その他の災害が発生した場合には、医師・看護師・職員または当院の関係者の指示にしたがって避難してください。
- 保安対策のため、出入口の施錠時間は院内掲示のお知らせをご覧ください。
- 救命のために昼夜を問わず(24時間体制)院内一斉放送をする場合があります。



# 退院当日の流れ

Discharge day flow

退  
院

## 退院日 決定

主治医が、病状を十分判断したうえで決定します。  
退院日については、病棟師長にご相談ください。  
当院は救急指定病院として1人でも多くの患者さんを受け入れなければなりません。決められた退院日の退院をお願いします。

## 退院時間

退室時間は、原則、退院日の**午前10時**としています。  
忘れ物のないよう、退院時には今一度ベッドの周辺を確認してください。**(テレビリモコン・床頭台の鍵は必ずご返却ください)**

●お迎えのご家族等は、1階、2階の総合案内にお声かけください。

## お支払い

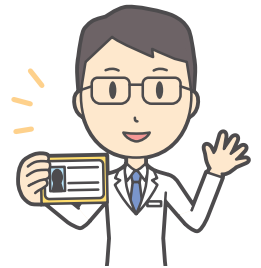
病室にて医事課より請求書をお渡し、または  
2階②番会計窓口にご準備してあります。



## 退院後

診察券は、退院後も外来受診で必要となります。  
必ず保管ください。

●紛失の場合は、別途手数料がかかります。



# 医療費について

## 医療費のお支払い

毎月末日締め翌月10日および退院日に請求書をお届け、  
または下記窓口に準備しています。

- 平日 … 2階②番会計窓口
- 土・日・祝日 … 1階救急外来窓口

お支払いは自動精算機をご利用ください。  
費用でお困りの方は、患者サポート窓口・病棟医事課にご相談ください。

治療費を銀行等のデビット機能のついた  
キャッシュカードでお支払いいただけます。

鹿児島銀行・福岡銀行・南日本銀行・鹿児島相互  
信用金庫・鹿児島信用金庫・郵便局・農協・九州  
労働金庫・都市銀行 等



また、クレジットカード、デビットカード、コード決済(ゆうちょPay・YOKA! Pay)でのお支払いもできます。

詳しくは窓口(2階②番会計窓口)へおたずねください。



※院内にATMはありません

## 診断書の証明

診断書等の証明は、2階④番文書窓口で取り扱っています。  
なお、**入院証明書、各生命保険等の書類は退院前日より受付**しています。  
(土曜日・日曜日に退院の方は、金曜日に受付しています)  
また、生命保険会社提出用の診断書は、2～3週間ほどかかります。  
あらかじめご了承ください。



- 〈診断書等のご案内〉 ● 平日 … 9:00～17:00  
● 土・日・祝日 … 終日不在

# 限度額認定証と高額療養費のご案内

限度額認定証の交付後、受付に提示いただくことで、治療費を自己負担上限額に抑えることができます。また、全額支払後、下記の該当区分で一定額を超えた場合(医科・歯科別)、その超えた分が高額療養費として、あとでご自身加入の健康保険から払戻を受けることも可能です。高額療養費が支給されるのは、①1人が、②同一月内に、③同一医療機関等の窓口で支払った医療費が下記自己負担限度額を超えたときです。

## 医療費の自己負担限度額（1カ月あたり）

70歳未満	区分ア 標準報酬月額 (月額83万円以上)	252,600円+(総医療費-842,000円)×1% 【 140,100円 】
	区分イ 標準報酬月額 (月額53万～79万円)	167,400円+(総医療費-558,000円)×1% 【 93,000円 】
	区分ウ 標準報酬月額 (月額28万～50万円)	80,100円+(総医療費-267,000円)×1% 【 44,400円 】
	区分工 標準報酬月額 (月額26万円以下)	57,600円 【 44,400円 】
	区分才 低所得者 (住民税非課税世帯)	35,400円 【 24,600円 】

70歳以上		外来+入院(世帯ごと)	
		外来(個人ごと)	
	現役並み III (月額83万円以上)	252,600円+(総医療費-842,000円)×1% 【 140,100円 】	
	現役並み II (月額53万～79万円)	167,400円+(総医療費-558,000円)×1% 【 93,000円 】	
	現役並み I (月額28万～50万円)	80,100円+(総医療費-267,000円)×1% 【 44,400円 】	
	一般 (現役並み・低所得以外)	18,000円 (年間上限144,000円)	57,600円 【 44,400円 】
(住民税非課税) 低所得者	II	8,000円	24,600円
	I (年金収入80万円以下等)		15,000円

※【 】内は4回目以降の上限金額です。

上記治療費には、食事代や個室代は含まれません。

詳細につきましてはご加入の健康保険にお問合せのうえ、お手続きをお願いします。

# マイナンバーカードについて

マイナンバーカードの健康保険証利用により、  
限度額適用認定証の準備が**不要**になりました。

## 限度額適用認定証とは？

窓口での支払が高額になる場合に、自己負担額を所得に応じた限度額にするために医療機関に提出する証明書類です。

**限度額認定証の詳細については次項を参照ください。**

## 限度額認定証の詳細

これまでは

医療機関・薬局の窓口での支払いを自己負担限度額までにとどめるためには、**事前に申請し「限度額適用認定証」の準備が必要でした。**

これからは

**「限度額適用認定証」がなくても、限度額を超える支払いが免除されます。**

※ご加入されている医療保険がデータを登録していない場合には、これまでと同じ扱いとなります。

## 医療機関・薬局に提供される情報

患者さん本人が医療機関での情報提供に同意すると、以下の情報が共有されます。

- 保険者番号
- 被保険者証記号・番号
- 枝番
- 限度額適用認定証区分
- 適用区分※1
- 交付年月日
- 回収年月日
- 長期入院該当年月日※2

※1 自己負担限度額を算出する際に適用する区分であり、被保険者等の標準報酬や前年度所得の水準に応じて設定されるものです。特定疾病療養受療証の特定疾病区分についても、本人の同意があれば医療機関・薬局で閲覧可能です。

※2 限度額適用・標準負担額減額認定証の交付対象者であれば医療機関に共有されます。

退  
院

# 医療安全対策

安心して医療を受けるために、医療行為や情報提供を受けるときは、安全のための確認に患者さんご自身にも参加していただくようお願いしています。また、患者さんやご家族と医療従事者とのより良いパートナーシップを築くことは、医療安全に欠かせないものです。

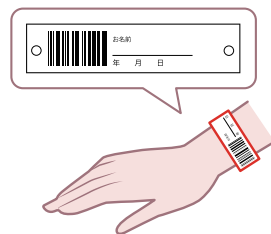
## 患者さんの確認について

- ご本人確認のため、お名前をフルネームで名乗っていただきます。

診療行為の過程で、職員から何度もお名前を名乗っていただくようお願いすることがあります。病院には同姓や似たお名前の方もいらっしゃるため、聞き間違いなどの誤認防止のために、名乗ってもらったお名前と患者さんの情報が一致しているか確認を行っています。お名前を確認する場面では、ご自身の情報に間違いがないことを職員と一緒にご確認ください。

- リストバンドを装着します。

入院期間中はリストバンドを装着していただきます。リストバンドには患者番号、お名前、性別、生年月日が記載されており、検査・点滴、手術や輸血などの際の患者さん確認に使用いたします。安全優先のため、夜間でもリストバンドで確認しますのでご了承ください。



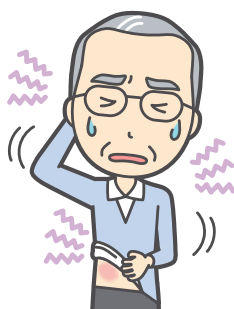
- 患者取り違え防止など安全確保のため病室入口やベッドの名前表示を行います。

- 病気や治療に関する疑問や心配事、医師の説明で不明な点があるときは、そのままにせず医療従事者へお話しいただき対話を重ねることが重要です。院内には、相談窓口を設置しておりますので、お気軽にご利用ください。

ご案内

## アレルギー情報について

- アレルギーのある方は必ず「薬物・食物アレルギー、ショックについての問診票」をご記入ください。



たまご



乳



小麦



そば



落花生



かに

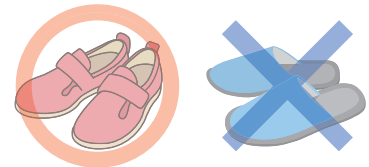


えび

## 転倒転落の予防について

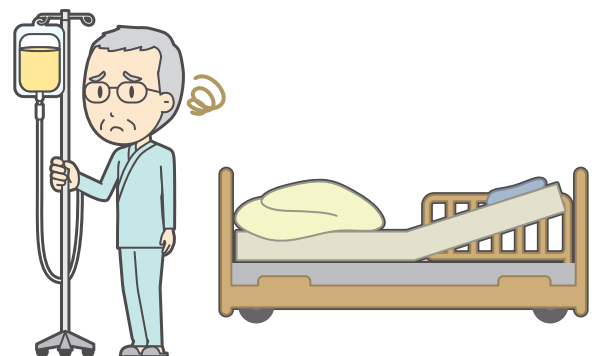
入院生活を送るにあたり、ご自宅等の住み慣れた環境と異なる療養生活環境への変化に加え、病気やケガによる体力や運動機能の低下および治療や検査などで投与する薬剤などの影響など、患者さん自身も思いがけないような転倒・転落事故が起こることが少なくありません。転倒は、多くの原因が重なり発生することも多く、高齢になるほど転倒予防対策を取っていても一定の確率で発生するといわれており、医療従事者の予防策だけで防ぐことは難しく、患者さんご家族のご協力が欠かせません。

- 入院中は、履き慣れた靴などで滑りにくい靴底のものをご準備ください(スリッパ、クロックスは不可です。)



- ベッドを使い始めるときは、医療従事者と一緒にベッド柵の位置やベッドの高さなどを確認しておきましょう。
- ベッドマットレスの端に浅く腰掛けてしまうと、滑落することがあります。ベッドに腰掛けるときは、深く腰掛けるようにしましょう。
- 早朝や夜間に限らず、ベッドやトイレから立ち上がり歩行する際に、ふらついて転倒する方もいらっしゃいます。トイレや洗面など、介助が必要なときは医療従事者が付添いを行いますので、遠慮無くナースコールを押してください。

- 入院時に、転倒歴や薬歴など転倒転落の危険要因について確認いたします。また、服薬中の薬剤などは、全て申告していただきますようお願いいたします。



## 説明と同意（インフォームド・コンセント）の方針に基づき積極的な情報提供をします。

- ご家族の中から代表の方を選出して病状説明を受けられる体制を整えてください。病状説明を受けられる日程は、代表の方を通して調整いただくよう、ご協力をお願いします。
- 治療や検査について分からないことはそのままにせず、些細なことでも遠慮せずに医師または看護師におたずねください。



# せん妄(せんもう)について

## せん妄 = 認知症ではありません

せん妄は、病気や薬の影響、環境の変化などによって意識が混乱した状態のことをいいます。比較的高齢の患者さんが何らかの病気で入院したり、手術を受けた後に、つじつまの合わないことを言い出したり、幻覚が見えたり、興奮したり、安静にできなくなってしまうことがあります。

その状態になった際には、次のような変化や特徴が見られます。

- ぼんやりとしている、うとうとしている
- 話のつじつまがあわない
- 見えないものが見えると言ったり、ありえないことを言う
- 朝と夜をまちがえる、病院と家をまちがえる、家族のことがわからない
- 治療していることを忘れて、点滴などのチューブ類を抜いてしまう
- 怒りっぽくなり、周囲に対して暴力的になる
- 夜になかなか眠れず、日中に寝てしまう
- 症状は急に生じることが多く、夜になると症状が激しくなる

注：すべての方に見られるわけではありません

せん妄は、体の症状のひとつであり、「気持ちの持ちよう」や「こころの問題」ではありません。『ぼけてしまった』『精神病になってしまった』と思われる方もいらっしゃいますが、そうではありません。

適切な治療を行えば、半数以上の方は症状が改善するといわれています。

## せん妄を起こしてしまうと…

- 点滴やチューブを抜いてしまい、治療ができなくなるだけでなく、ベッドから落ちてしまうなどの危険な行動につながります。
- 頭が混乱して眠れなくなる、不安感を感じることもあり、患者さん自身がつらさを感じます。
- 治療の評価や大切な意思決定ができなくなるなど、治療に影響を及ぼすことがあります。





## せん妄になりやすい方

- 高齢の方
- お酒の量が多い方
- 認知症あるいは普段から物忘れのある方
- 視力が低下している方や難聴がある方
- 以前にせん妄になったことがある方
- 脳出血や脳卒中になったことがある方



## せん妄へのケア

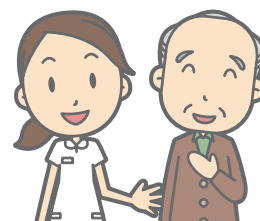
### 場所や時間の感覚を取り戻す

- 時計やカレンダーをみえるところに置く
- なじみのある物を持参する
- 日付や時間を何気なく会話の中に取り入れる



### 本人を尊重した会話を心がける

- つじつまがあわなくても否定や指摘をしない
- ゆっくりと会話して思いを知る
- せん妄のときのことは覚えていないことが多い



### 安全を守る

- はさみや爪切り、ライターなどは周りに置かない
- 転倒防止のためベッドを低くし、柵をつけるなど環境を整える  
(場合によってはセンサーの設置やミトンの装着なども考慮)

### 睡眠、覚醒のリズムをつくる

- 昼間は日光を浴びる、適度な運動を行い、生活にリズムをつける
- 夜は静かに眠れる環境作りをする

## ご家族のみなさまへご協力をお願い

患者さんの意識が混乱しているときは、ご家族がそばにいただけで患者さんは安心します。

- いつもどおりの、落ち着いた言葉かけをお願いします。
- 症状が強くなる夜間は、ご家族に付き添いをお願いする場合があります。

対応でお困りの際は、遠慮せず看護師までご相談ください。



# 感染防止対策

## お願い事項

- 入院の2週間前から不要不急の外出は避け、手洗いや外出時のマスク着用など健康管理には十分にお気をつけください。
- 病室に入るときや出るとき・食事前・排泄後など、こまめに手洗いや手指の消毒を行いましょう。  
面会に来られた方も、面談前後に手洗いや手指の消毒をしましょう。
- 熱や咳などがある場合、マスクの装着を行いましょう。  
マスクはご自身で購入をお願いします。
- 熱や咳のある患者さんは面会できません。  
どうしても面会の必要がある場合は看護師へお伝えください。
- 熱・咳・下痢・嘔気があるご家族は、面会をご遠慮ください。
- 感染症の広がりを防止するために、個室隔離・面会制限をお願いする場合があります。  
また、状況により防護具(マスク・手袋・エプロン・ゴーグル)などを装着して処置を行います。  
必要に応じて、ご家族や面会の方への装着をお願いする場合があります。  
必要に応じて、病室前表示をさせていただきます。
- お見舞い品は病室内には保管せず、ご家族が持ち帰るようにしましょう。  
特に植物や生花などの花瓶や鉢などの水は、時間が経つと細菌が繁殖しやすく、感染症の原因になりますので持ち込めません。



## 針刺し等発生時対応に伴うウイルス検査のお願い

日頃より医療安全および院内感染防止について万全を期していますが、医療行為の途中で、針刺しや粘膜への血液飛散など、職員が感染症に罹患するリスクが高まる事象が発生する可能性があります。このような事象が発生した際、職員の感染予防のために患者さんのウイルス検査(B型肝炎、C型肝炎、成人T細胞白血病ウイルス、後天性免疫不全症候群ウイルス)を実施させていただく場合があります。検査結果については、個人情報保護法を遵守し、費用は病院負担となります。

# ACP(人生会議)の取り組み

誰でも、いつでも、命に関わる病気やけがをすることがあります。

ご自身が希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを受けたいかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。

もしもの時のために、ご自身が望む医療ケアを受けることができるよう、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取り組みを「アドバンス・ケア・プランニング(ACP:人生会議)」と呼びます。

当院では、この「ACP(人生会議)」の取り組みとして、鹿児島県医師会が作成した「わたしの思い～受けたい医療・ケア～」を入院される全ての患者さんにご案内しています。

ご家族や大切な人と話し合いをしておけば、予期しない出来事や突然の病気など、あなたが自分の気持ちを伝えられなくなった時に、あなたの代わりに医療やケアについて考え、伝えてくれるでしょう。あなたが安心して望む治療を受けるためだけでなく、万一の際に家族が迷うことがないように、大切な家族のためにも、「もしものときのこと」を話し合うきっかけにしてみませんか。



※代理決定者：あなたの代わりに、受けたい治療などについて、あなたの気持ちを代弁してくれる人

## 人生に最終段階の医療やもしもの話し合いについて相談したいとき 治療の選択や療養場所を迷っているとき、これからのことを考えたいとき

人生に最終段階の医療については、医療・ケアチームから適切な情報提供と説明がなされたうえで、患者さんの意向を基本として十分に話し合い、方針の決定が行われることが重要です。心身の状態や状況に応じて、気持ちは変化することがありますので、何度でも繰り返し考え、話し合うことが大切です。また、ご自身が望む医療やケア、大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを受けたいかなどがありましたらお聞かせください。

私たちは患者さんに寄りそって共に考え、サポートさせていただきます。

## 臨床研修医による医療行為について

当院は、平成15年10月に厚生労働省より「医師臨床研修病院(管理型)」に指定されて以降、他の医療機関とも協力して卒後2年間の臨床研修指導を行っています。  
研修医が行う診療、処置、検査など全ての医療行為に対して、指導医が「研修医の医療行為に関する基準」にもとづき、スタッフを含む診療チームの中で、監督管理を行っています。  
地域の第一線の医療を担える医師養成のために、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。  
なお、ご不明な点やご要望などがございましたら、担当医、担当看護師、診療科窓口へ遠慮なくご相談ください。



## 看護師特定行為研修について

### 看護師特定行為とは？

特定行為とは、医師の指示の元で手順書に準じて、専門分野の教育を受けた看護師が診療の補助を行うことです。看護師が特定行為を実施することにより、患者さんの状態に応じて迅速に適切な医療を提供することができます。

当院は、保健師助産師看護師法第37条の2第2項第1号および第4号に則り厚生労働大臣に指定された看護師特定行為研修を行う指定研修機関(指定研修機関番号2146004)です。

看護師として一定の経験を有し、かつ共通・専門分野の教育を受けたものが実習として当院での医療行為にあたっております。実習における医療行為につきましては、必ず医師もしくは指導者が立ち会いますのでご安心ください。

研修生による医療行為を拒否される方は、遠慮なく主治医もしくは、看護師等にご連絡ください。研修生の関与を拒否されても診療上不利益は生じませんのでご安心ください。また、同意された後でも同意を撤回できます。

## 当院は患者さんの個人情報保護に積極的に取り組んでいます

当院は、個人情報を下記の目的に利用し、その取り扱いには細心の注意を払っています。  
個人情報の取り扱いについてお気づきの点は、患者サポート窓口までお気軽にお申し出ください。

### 当院における個人情報の利用目的

#### 医療提供

- ▼当院での医療サービスの提供
- ▼他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
- ▼他の医療機関等からの照会への回答
- ▼患者さんの診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ▼検体検査業務の委託その他の業務委託
- ▼ご家族等への病状説明
- ▼その他、患者さんへの医療提供に関する利用

#### 診療費請求のための事務

- ▼当院での医療・介護・労災保険、公費負担医療に関する事務およびその委託
- ▼審査支払機関へのレセプトの提出
- ▼審査支払機関または保険者からの照会への回答
- ▼公費負担医療に関する行政機関等へのレセプトの提出、照会への回答
- ▼その他、医療・介護・労災保険、および公費負担医療に関する診療費請求のための利用

#### 当院の管理運営業務

- ▼会計・経理
- ▼医療事故等の報告
- ▼当該患者さんの医療サービスの向上
- ▼入退院等の病棟管理
- ▼その他、当院の管理運営業務に関する利用

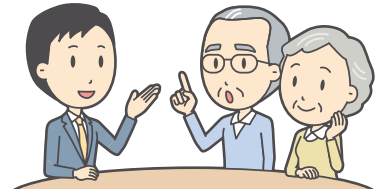
- 企業等から委託を受けて行う健康診断等における、企業等へのその結果の通知
- 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談または届出等
- 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- 当院内において行われる医療実習への協力
- 医療の質の向上を目的とした当院内外での症例研究
- 外部監査機関への情報提供

#### 付記

1. 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨をお申し出ください。
2. お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱います。
3. これらのお申し出は、後からいつでも撤回、変更等をすることが可能です。

# 各種相談

当院では、患者さんが安心して入院生活を送れるよう、下記の部署やチームが病棟と連携を図りながら療養をサポートします。チームへの依頼をご希望の方は、お気軽に病棟スタッフへお声かけください。



## 退院支援チーム

社会福祉士や専従看護師が在籍し、経済的、社会的な相談や退院の支援をします。

## 口腔ケアチーム

『いつみても綺麗な口』を目指して、歯科医師・歯科衛生士・言語聴覚士・看護師等がチームとなって活動しています。

お口のことで気になることは、ご相談ください。

## 栄養サポートチーム(NST)

栄養障害のある患者さんに対し、生活の質の向上、原疾患の治療促進・感染症などの合併症予防を目的としたチームです。

主治医より依頼を受け、患者さん個人に合わせた栄養投与量や栄養方法の選定などを行います。

## ハローワークによる就労支援

病気で長期療養中の方に、ハローワークの“就労支援ナビゲーター”が出張相談に応じます。

■ 日 時 第3火曜日

10:30~14:30

■ 場 所 いまきいれ総合病院 がん相談支援センター (2階相談室) \*要予約

■ 相談窓口 ハローワーク ☎ 099-250-6079

いまきいれ総合病院 がん相談支援センター (直通)☎ 099-203-9123

## 患者サポート窓口のご案内

病気になった時、健康なときには考えられなかった心配事に、直面することがあります。

当院では、病気やけがによって生じる様々な経済的・社会的・心理的な問題について、各専門職が支援する「患者サポート窓口」を設置しております。

どのようなことでも、お気軽にお話しください。

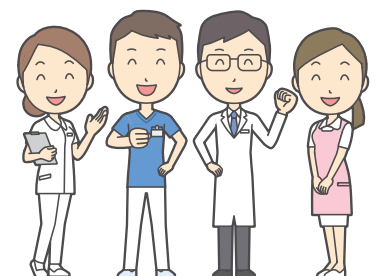
**秘密は厳守いたします。**

医師・看護師・社会福祉士・医事課・薬剤師・医療安全管理者・がん相談員  
緩和ケアチームなどの専門職が担当します。

■ 相談時間 平日 8:30~17:00

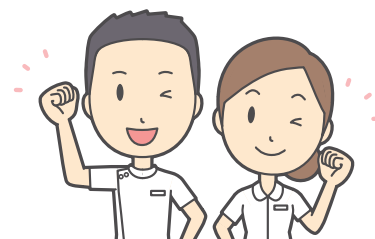
■ 場 所 2階エスカレーター横「患者サポート窓口」

■ 問い合わせ 患者サポート窓口 ☎ 099-252-1090(代表)



# 各種相談

当院は『地域がん診療連携拠点病院』で、以下のような活動をしています。



## がん相談支援センター

当院では、**がんの相談窓口**を設置しています。  
診断や治療について判断するところではありませんが、情報を提供し、一緒に考え不安を軽減するためのお手伝いをさせていただきます。

当院の患者さんに関わらず、面談・電話にてご相談に応じます。

**がんに関することは遠慮なく何でもご相談ください。  
社会福祉士・看護職と一緒に考えさせていただきます。**

- 相談時間 月～金 **8:30～17:00**
- 場所 がん相談支援センター（2階）
- 問い合わせ いまきいれ総合病院  
☎ **099-203-9123**（直通）  
gansoudan@imakiire.or.jp



がん相談支援センター  
サイトへ

**相談無料  
秘密は厳守いたします**

## 緩和ケアチーム

がんに伴う痛みや吐き気などの症状や、気持ちのつらさを和らげたりする治療を行い、ご自宅で安心して療養を続けるための医療や福祉制度の活用のお手伝いやご家族のケアもいたします。  
医師・看護師だけでなく、薬剤師・管理栄養士・理学/作業療法士・社会福祉士などチームでお手伝いいたします。

## セカンドオピニオン

セカンドオピニオンは、患者さんが納得して医療を受けるための方法で、主治医以外の他の医療機関の医師に【第2の意見】を求めることです。

\* 転院や主治医をかえることではありません。ご希望される方は、お気軽にお申し出ください。

## ほっとサロン今給黎

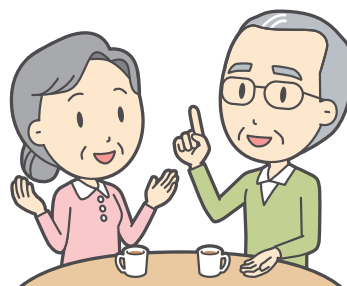
～がん患者と家族のおしゃべりサロン～

毎月第3水曜日

**14:00～16:00**

場所 5階会議室

※毎回30分程度のミニ勉強会あり、  
途中退席可能、申し込み不要  
(感染症の流行時期は完全予約制)



# 施設案内

## 入院セットのご利用について（外部委託 有料）

入院セットを使用された場合、退院後、委託業者より請求書がご自宅（または申し込み書に書かれた住所）に届きます。

当院では患者さんおよびご家族の満足度向上と負担軽減、院内衛生管理徹底のため入院セットサービスをご用意しています。（レンタル：有料：セットプランあり）

- 病衣（ねまき）・タオルセット
- 専用テレビカード
- 紙オムツセット

- 1階院内売店前に入院セット受付窓口がございます。

**受付時間 9：00～17：00**

土・日・祝日は、院内売店にて受付



## テレビ・冷蔵庫（有料）

専用テレビカードで、床頭台のテレビと冷蔵庫をご利用いただけます。

- 院内テレビは、イヤホンをご準備ください。

**テレビ視聴時間 6：00～21：00（消灯時まで）**

- 冷蔵庫は、テレビカード挿入後、ご利用いただけます。

## ティーサーバー

病棟の廊下に設置しています。

麦茶、お茶、お湯、冷水を提供しています。お湯のご使用の際、お茶などが混ざることはありません。

お湯を入れられるカップのご用意をください。

※お湯の温度は、70～80度ほどに設定されています。やけどには、十分ご注意ください。



## シャワールーム

シャワールームは、病棟内に2か所あります。完全予約制となります。また貸し出し用のドライヤーもありますので必要な方はスタッフへお声かけください。

※足ふきマットは設置していません。

**【利用時間】**※30分間隔で予約できます。

**午前 9：30～12：00 午後 13：00～20：00**



## 洗濯について（有料）

9階にコインランドリーを備えています。

（ドラム式以外は洗剤が必要です）

ご利用の際は、患者さんご自身で洗濯をお願いします。

（有料：100円硬貨でご利用いただけます）

**使用時間 9：00～17：00**



## フリーWiFiについて（無料）

1階 総合診療科受付付近、4階レディース病棟 談話室付近、

6～9階 テイルーム付近にて、フリーWiFiは利用可能です。

# 施設案内・病室について

## 院内売店のご案内

1階に院内売店 B'EASE (ビーズ) がございます。

平日 7:00~19:00

土・日・祝日 8:00~18:00



## 入退院支援センター

入院が決定したら、入退院支援センターで入院説明・看護師面談を行います。

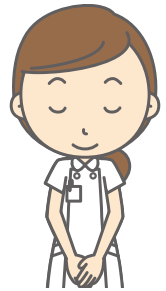
キラメキ南国ビル2階へお越しください。

(8ページ フロアマップ参照)



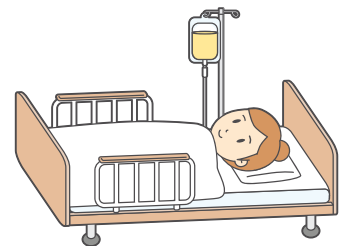
## 個室希望される患者さんへ

- 当院は紹介型急性期・救急指定病院のため、入院時における病棟の状況によっては、ご希望にそえない場合もございます。入院前の連絡は致しません。あらかじめご了承ください。
- できるだけ病室移動がないように配慮いたしますが、病状の変化や病院全体のベッドの調整上、やむを得ず部屋の移動をお願いすることがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。
- 感染状況により個室希望は承っておりません。



## 個室希望される患者さんへ

- 夜間緊急入院となった際は、個室を確保し、外来で承諾をいただいた時間から個室代が発生しますので、ご理解くださいますようお願いいたします。
- 個室が満床の場合、病室が空くまでのあいだ、大部屋での入院をお願いすることがあります。(病室が空き次第、移動となります)
- 個室利用中であっても、他の患者さんが治療上個室での管理を必要と医師が判断した場合、移動していただく場合がございます。
- 二人部屋をお一人で使用する場合には、二人分の差額料金をいただくことになります。



## 大部屋を希望される患者さんへ

- 大部屋が満床の場合、病室が空くまでのあいだ一時的に個室での入院、もしくは、当該病棟以外での、大部屋での入院をお願いすることがあります。(病室が空き次第、移動となります)
- 他の患者さんの安静を保つため、緊急対応として個室へ入室していただくことがあります。
- 患者さんの状態に応じて、病室内での移動をしていただくことがあります。
- 医師の指示で、治療上個室管理が必要と判断した場合、個室へ移動していただく場合があります。
- 当該病棟の大部屋・個室のどちらも満床の場合、主治医へ報告のもと他病棟への入室をお願いすることがあります。(当該病棟の病室が空き次第、移動となります)



# 差額病床について

料金: 2,200円 (1日当たり・税込)



※一部の4人部屋の窓際のベッドとなります。

設備: 4人部屋大部屋の窓側で壁で仕切り有り、2人部屋仕様  
テレビ、冷蔵庫別途料金

料金: 3,850円 (1日当たり・税込)



※2人部屋となります。

設備: 広さが少し異なるため、洗面台がある部屋とない部屋があり  
テレビ、冷蔵庫別途料金

料金: 6,600円 (1日当たり・税込)



※病棟の一番安い個室となります。

設備: 洗面台、テーブル(小)、椅子2脚合わせればベッド仕様  
テレビ、冷蔵庫  
※ベッドの向きが異なることもあります

料金: 9,900円 (1日当たり・税込)



※6,600円部屋より広いお部屋です。

設備: 洗面台、トイレ、チェアベット、テレビ、冷蔵庫

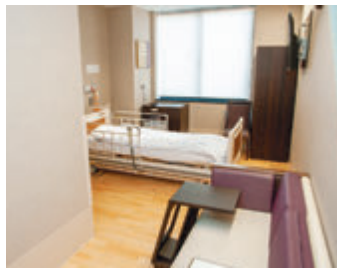
料金: 12,100円 (1日当たり・税込)



※シャワーがあります

設備: 洗面台、トイレ、シャワー、テーブル、椅子2脚、テレビ、冷蔵庫

料金: 16,500円 (1日当たり・税込)



※12,100円部屋より広く、ソファベッドのあるお部屋です。

設備: 洗面台、トイレ、シャワー、ソファベッド、椅子テレビ、冷蔵庫

料金: 12,100円 (1日当たり・税込)



※レディース病棟の個室になります。

設備: 洗面台、トイレ、チェアベット、椅子、机、テーブル(小)  
テレビ、冷蔵庫

料金: 16,500円 (1日当たり・税込)



※レディース病棟の個室になります。

設備: 洗面台、トイレ、シャワー、机、椅子、ソファベッド、テレビ、冷蔵庫

料金: 22,000円 (1日当たり・税込)

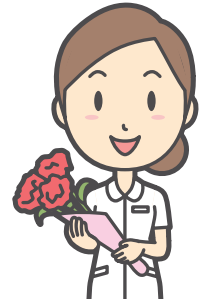


※レディース病棟の個室になります。

設備: 洗面台、トイレ、シャワー、机、椅子、ソファベッド、電子レンジ、テレビ、冷蔵庫

## 退院のご準備をお願いします

状態が落ち着かれた患者さんには、速やかに退院をしていただいています。入院期間に関しては、入院前にお伝えしておりますので、あらかじめ予定された入院期間での退院の準備をお願いします。当院は急性期医療を提供する医療機関になり、一人でも多くの患者さんを受け入れるため、ご協力をお願いします。入院での治療継続やリハビリテーションが必要と判断された患者さんに関しては、転院をしていただいていますので、ご理解とご協力をお願いします（医療ソーシャルワーカーが相談をお受けします）。



## 入院保証書（誓約書）の書き方

誓約の内容をご確認いただき、下記へご記入ください。

提出日をご記入ください

代筆者とは

患者本人が記入できない乳幼児の場合など、代筆が可能です。その場合、代筆者の氏名、捺印をお願いします。

緑の枠

入院患者本人が直筆して記入・捺印します。

連帯保証人とは

連帯保証人とは、患者さん（または身元引受人）と別世帯の方に限ります。患者本人と別に暮らしている方で、本人が入院費を払えない場合に、代わりに支払っていただける方です。

例えば、親戚・知人・友人・別世帯の父母・子供・兄弟など

同一世帯の別生計とは  
同じ家に住んでいるが、独立して生計を営む身元確実な成年の方

**入院保証書（誓約書）**

いまきいれ総合病院 院長 殿 令和 年 月 日

この度の入院に際しまして、治療に専念し、治療・看護に関する指示を厳守し、病院の「病院の規則」を守るとともに次のことを誓約します。

- 1 病院の規則（入院案内IIの「病院の規則」に記載）を厳守します。万一、病院の諸規則に違反した場合は、何時退院を命ぜられても異議はありません。
- 2 医療費やその他の料金は、私または連帯保証人が指定日までにお支払いします。
- 3 退院が決まりました場合、指定期日までに必ず退院します。
- 4 保証人に変更が生じた場合は、直ちに届け出ます。当初の保証に変更があった場合は、代理人を直ちに届け出ること約束します。
- 5 健康保険証は月初めに必ず提示します。なお、変更が生じた場合も直ちに届け出ます。
- 6 入院前に、入院案内Iまたは、入院案内IIを一読し、入院案内の内容に異議はありません。
- 7 病院の定める個人情報利用に関する規則に、異議はありません。

(カルテ No. 病棟 )

入院患者記入欄は「入院患者本人のご記名・捺印」により記載してください。  
患者本人が重篤または乳幼児の場合は、近親の方で結構です。  
【代筆時は、入院患者氏名・代筆者氏名欄の2箇所に捺印が必要です】

入院年月日	5年7月10日	診療科目	呼吸器内科	代筆者氏名	今給黎 花子
フリガナ	いまきいれ たろう			大・印・平・令	
入院患者氏名	今給黎 太郎	生年月日	23年4月1日	75歳	
現住所	〒891-0051 鹿児島市高麗町43番25号		TEL	(099) 252-1090	
勤務先	平	勤務先名	〒( ) - -		

連帯保証人の欄は「連帯保証人本人の自筆・捺印」によりご記入してください。  
※連帯債務者となります。 ※極度額 月額(50万円) 極度額は、2020年4月1日現在法改正により上限額の標準額が引き上げられております。  
注1) 患者本人とは別世帯 (または同一世帯の別生計の方)  
注2) 独立した生計を営む債務支払能力を有する 身元確実な方  
注3) 患者本人が未成年の場合は、保護者以外の方

フリガナ	たかたけ じろう	生年月日	大・印・平・令	患者との関係	長女の夫
氏名	高麗 二郎	生年月日	45年5月1日	続柄	夫
現住所	〒892-0954 鹿児島市長田町5-24		TEL	(099) 222-1800	
勤務先住所	〒892-0954	勤務先名	山田 尚幸(株)		
勤務先住所	鹿児島市長田町1-2-3		TEL	(099) 111-2345	

注1) 本保証書は、入院後3日以内に病棟事務担当者へお出しください。  
注2) 本保証書は、入院日より3ヶ月間の効力とします。(入院日より入院継続中の方は除外です)  
【入院について自己申告のお願い】  
※退院先医療機関の「退院証明書」をお持ちの方は、2階の番 総合受付にお出しください。

2023.7 (3-093)

※ご不明な点は、スタッフへおたずねください。  
※書き損じた場合も、スタッフへおたずねください。

# 病院施設概要

## 9階

- 病棟
- 患者洗濯室（コインランドリー）

## 6～8階

- 病棟

## 5階

- リハビリテーション科

## 4階

- 産科外来
- レディース病棟
- 外来化学療法室
- 周産期母子医療センター NICU・GCU
- 新生児フォローアップセンター

## 3階

- 手術室
- 透析室
- 高気圧酸素室
- HCU

## 2階

- 総合案内
- 総合受付
- 外来
- 入院窓口
- キラメキ南国ビル2階入退院支援センター
- 消化器内視鏡センター
- がん相談支援センター
- 患者サポート窓口

\*キラメキテラス  
ヘルスケア  
ホスピタル

\*キラメキ南国ビル  
パーキング

※キラメキ南国ビル2階入退院支援センター・駐車場・キラメキテラス  
ヘルスケアホスピタルと連絡通路でつながっています。

\*キラメキ南国ビル  
2階入退院支援センター

## 1階

- 総合案内
- 救急センター
- 救急・総合診療科
- 中央放射線課
- 放射線科（治療・診断）
- 防災センター
- 売店（B'EASE）
- 入院セット受付

# 交通機関・アクセスマップ



## 《アクセス》

- 市電 / 1系統(鹿児島駅・谷山線)  
「二中通」電停下車
- バス / 「二中通」バス停下車
- 《立体駐車場から当院への順路》
- 平日 8:30~17:00  
駐車場3階L専用通路より  
当院2階入口
- 時間外・土・日・祝日  
駐車場1階より  
当院1階正面玄関

## 駐車場案内図



公益社団法人昭和会 IMAKIIRE GENERAL HOSPITAL

いまきいれ総合病院

URL

<https://imakiire.jp/>

〒890-0051 鹿児島市高麗町43番25号 TEL(代表)(099)252-1090 FAX(代表)(099)203-9119



2024.2.5,000  
[1-010]